

- S&P500種指数が7月12日に初めて3,000の大台を超え、15日には3営業日連続で過去最高値を更新するなど、米国株式市場は7月に入り騰勢が続いていたが、足もとは上値の重い展開。
- 米主要企業の4-6月期決算は、前年同期比でみた全体の増益率はほぼ横ばい。短期的には、超大型成長企業の決算が市場予想を上回るかが米国株全体の動向にとって鍵を握ると考えられる。

## 米国株式市場は足もと上値の重い展開

19日の米国株式市場は反落しました。上昇して始まったものの、複数の地区連銀総裁の発言を受け、大幅な利下げに対する期待がやや後退したことで、昼過ぎからは下落基調をたどりしました。

地政学リスクの高まりも市場の重しになったとみられます。19日にペルシャ湾のホルムズ海峡で、イランの革命防衛隊が英国のタンカーを拿捕（だほ）しました。4日にはイベリア半島南端の英領ジブラルタルの沖合で、英海兵隊がイランのタンカーを拿捕しており、英国タンカーの拿捕は対抗措置とみられています。このほか米国とイランの間では、イランの無人機撃墜をめぐり、緊張が高まっています。

S&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数は、19日に6月28日以来の水準へ上昇しました。S&P500種指数が7月12日に初めて3,000の大台を超え、15日には3営業日連続で過去最高値を更新するなど、米国株式市場は7月に入り騰勢が続いていましたが、足もとは上値の重い展開となっています。

## フェイスブックなど超大型成長企業の決算に注目

こうしたことなどを考慮すると、米国株のさらなる上昇には企業業績の改善が必要と考えられます。

米主要企業の4-6月期決算は、同指数採用企業のうち、1株当たり利益が市場予想を上回った（ポジティブ・サプライズ）企業数の比率が75%と、総じて良好といえますが、前年同期比でみた全体の増益率はほぼ横ばいとどまっています。

また、年初来好調なパフォーマンスを上げたNYSE FANG+ インデックスは、5月上旬以降、S&P500種指数を下回るパフォーマンスとなっています。同インデックスは時価総額で上位に名を連ねる超大型成長企業で構成される指数です。

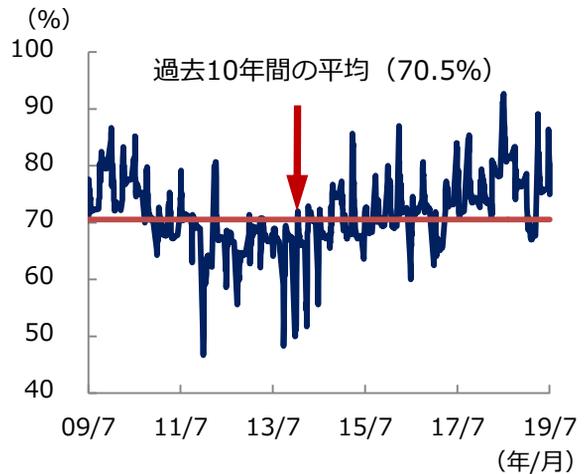
動画配信大手のネットフリックスが18日に大幅に下落したこともあり、同指数は足もとでさえない動きとなっています。短期的には、これら超大型成長企業の決算が市場予想を上回るかが米国株全体の動向にとっても鍵を握ると考えられ、24日のフェイスブックや25日のアルファベットの決算発表が注目されます。

※上記個別銘柄の揭示は、取引の推奨を目的としたものではありません。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

## ポジティブ・サプライズ比率の推移



## 米株価指数 年初来の推移



出所：ブルームバーグ、ICE Data Indicesのデータをもとに  
アセットマネジメントOne作成

# 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

## 【投資信託に係るリスクと費用】

### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

#### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% \* (税込)

\* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

#### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% \* (税込)

\* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

#### ■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

## 【ご注意事項】

- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

### 【指数の著作権等】

- S&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社が付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、S&P500種指数およびダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。
- ICE Data Indices, LLC（「ICE Data」）、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、明示又は黙示のいずれかを問わず、インデックス、インデックス・データ、及びそれらに含まれ、関連し、又は派生する一切のデータを含めて、商品性又は特定の目的若しくは使用への適合性の保証を含む一切の表明及び保証を否認します。ICE Data、その関係会社又はそれらの第三者サプライヤーは、インデックス、インデックス・データ若しくはそれらの構成要素の適切性、正確性、適時性又は完全性について、なんら損害賠償又は責任を負わず、インデックス、インデックス・データ及びそれらの全ての構成要素は、現状有姿において提供されるものであり、自らの責任において使用いただくものです。ICE Data、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、アセットマネジメントOne（株）又はその製品若しくはサービスを後援、推薦又は推奨するものではありません。